

**Project Outline** 



- ・ファジアーノ岡山のホームゲーム開催による交通課題
- ・ファジウォーカープロジェクトとは

#### ファジアーノ岡山のホームゲーム開催による交通課題

ファジアーノ岡山のホームゲーム当日、スタジアム周辺(国道53号)では、慢性的な交通渋滞、 駐車場の不足、迷惑駐車などの問題が起きています。

これは、自家用車で来場する人が約半数であることも影響しています。観戦に来た人たちも、別の目的地へ向かう人たちも嫌な気分になることがあるでしょう。街の印象やホームゲームの印象も悪くしてしまいます。

スタジアムの中だけで盛り上がっていればいいのでしょうか?

スタジアムの外の地域も盛り上がるアクセスの方法はないのでしょうか?

そんな思いから、サッカー観戦の人たちも、スタジアム周辺を通る人たちもその日の街を気分よく過ごせるように2016年7月に「ファジウォーカープロジェクト」を立ち上げました。





#### 2016年10月16日 (セレッソ大阪戦) 調査

試合がある日:スタジアム周辺の最大渋滞長1.000m以上の道路を対策に、それらの平均値を採用。

試合がない日:上記と同じ道路の最大渋滞長の平均値を採用。





ホームゲーム終了後に、自動車の速度が10km/h未満となる 可能性が高い道路 \*全試合中10試合以上(ブローブデータに基づく)

国土交通省中国地方整備局調査

#### ファジウォーカープロジェクトとは?

ファジウォーカープロジェクトはモビリティ・マネジメントという手法を用いた 「やさしいアクセス」 $^*$ の1stケーススタディです。

モビリティ・マネジメントとは「一人一人のモビリティ (移動) が社会的にも個人 的にも望ましい方向に自発的に変化することを促すマネジメント施策」です。

「徒歩や自転車、公共交通などの人・地域・地球にやさしいアクセス手段によってファジアーノ岡山のホームゲーム時にスタジアムや周辺を訪れる人」のことをファジウォーカーと定義し、ブランディングを行っています。

※「やさしいアクセス」とは「人・地域・地球にやさしい移動方法」をスローガンに、自動車に 過度に依存した社会から、公共交通や自転車、徒歩などを重視した社会への転換を目指す取り 組みです。交通渋滞や環境問題の緩和、まちなかの賑わり創出、地域経済の活性化につなげ、 将来の世代により良い社会を残すために取り組んでいます。

#### ファジウォーカーのなり方

交通課題の緩和に加え、環境負荷の低減、地域経済の活性化、健康増進、地域交流 の促進、同伴者とのコミュニケーション増進など新たな価値の付加を目指しています。



#### いつものマイカーは置いて行く

あなたの一歩が、渋滞や駐車場のない気持ち の良い街を作ります。ファジサポーターとし て相手チームにも誇れる気持ちのよい街に!



#### 子供や仲間と歩く

車の中で渋滞や駐車場探しを20分イライラ待つよりも、子どもや仲間とファジロードを20分気持ちよく歩きませんか?



#### 自転車で行く

スポーツ観戦の日はスポーティーにスタジアムへ! 自宅からかっこよくマイチャリで、駅からは軽快にももチャリで。



#### 帰りはおいしいお酒や食事を

歩いてくればビールも飲めます。車の時とは 違うお店で、家族や仲間と特別な時間を過ご すのも人生の楽しみです。



寄り道を楽しむ

いつもより少し早く出かけて、子どもや仲間 と街を探検。知らない路地を歩いたり、商店 街でおいしいものを食べてスタジアムへ向か うのも新鮮です。



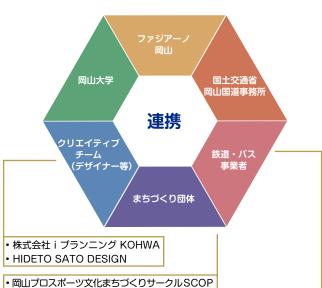
#### あなたにできるアクションを

地域のこと、未来の社会のこと、家族のこと、 あなた自身の健康のこと。 いまあなたにでき ることは何でしょうか?

#### プロジェクトメンバー

多角的なアプローチを行うため、産・官・学が連携してプロジェクトを行っています。

#### 人・地域・地球にやさしいアクセスのための ファジアーノプロジェクト実行委員会



- - 西日本旅客鉄道株式会社岡山支社
  - 岡山電気軌道株式会社
  - 両備ホールディングス株式会社両備バスカンパニ

#### 事前・事後アンケート調査の実施

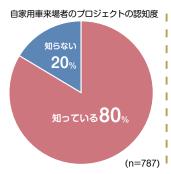
Project11の効果を検証するため、施策実施の前後でアンケート調査を実施しました。 事後アンケート調査は2017年、2018年、2019年に実施し、経年変化を分析しました。

	事前アンケート調査	事後アンケート調査
調査方法	調査員による聞き取り方式	
調査日 (試合開催日)	2016年9月25日 (日) 10月23日 (日)	2019年10月20日 (日)
対象者	岡山県在住のファジアーノ岡山試合観戦者	
主な調査項目	交通行動の実態 観戦者の個人属性 観戦時の岡山駅西口周辺における消費金額	
		交通手段変更の有無
有効サンプル (回収サンプル)	786サンプル (788サンプル)	787サンプル (810サンプル)



#### 事後アンケート調査の結果

#### ■ ファジウォーカープロジェクトについて



プロジェクトによる自家用車来場者の 手段変更割合

自家用車来場者の

転換割合 11%

プロジェクト認知者に限定すると 13%



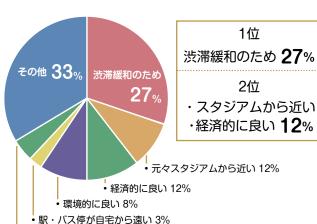
## POINT!

年間21試合あたりに換算すると

<sub>削減台数=</sub> 4,175台

自家用車利用 2.3試合分に相当

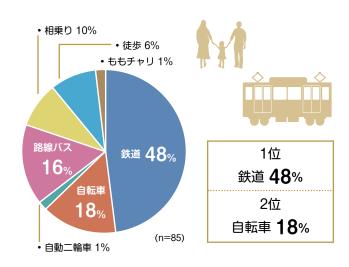
## ■ 最も重視した手段変更の理由



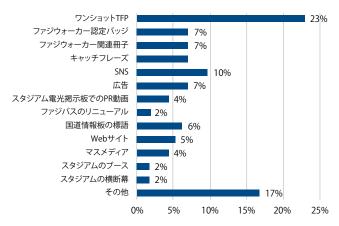
• クラブのため 6% (n=86)

#### 事後アンケート調査の結果

#### ■ 手段変更後の来場手段



#### ■ 手段変更のきっかけ



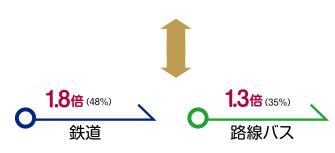
1位 ワンショットTFP **23**% 2位 SNS **10**% (n=85) ※複数回答

#### 事後アンケート調査の結果

■ 試合観戦時における岡山駅西口周辺の店舗への立ち寄り割合

## 自家用車 (26%)に対して

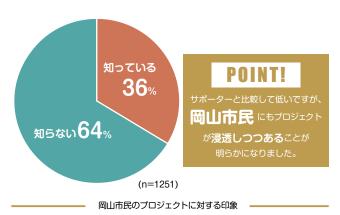
※各交通手段の立ち寄り割合



公共交通機関の利用が地元商店の活性化に関連していることが明らかになりました。

#### ■ 岡山市民のプロジェクト認知度

※岡山市民を対象としたWebアンケート調査より



☑ 責任感のある ☑ 熱心な ☑ 真面目な ☑ 魅力的な

プロジェクトを認知している岡山市民の過半数がプロジェクトに対して

という印象を持っていることがわかりました。

#### 公共交通等でスタジアムを訪れるサポーターを「ファジウォーカー」と 命名しデザインとブランディングの手法で行動変容を図りました。

# Project 11

2017年~2019年まで

- ①行動プラン法によるワンショットTFP(トラベル・フィードバック・プログラム)
- ②プロジェクトHPやSNSの開設及び展開
- ③プロモーション動画を用いたスタジアムの電光掲示板等によるPR
- ④国道情報板を用いた標語の掲示
- ⑤ファジウォーカーコンセプトブックや認定バッジの制作・配布
- ⑥スタジアムでのブース出展
- ⑦駅舎、鉄道・バス・路面電車での広告展開
- ⑧ファジアーノラッピングバス (ファジバス) の内装リニューアル及び試合時刻に合わせた運行
- ⑨特製バスマップ及びバス利用促進リーフレットの作成、ファジバス運行ルート沿線等での配布
- ⑩スタジアムでのプロジェクト横断幕の掲出
- ①地元商店街でのイベント開催

## -カー」の認知を目的としたプロモーション施策

#### 行動プラン法によるワンショットTFP(トラベル・フィードバック・プログラム)

自家用車を利用しない来場方法を自ら考えていただくものです。何時何分に家を出発し、スタジアムま でどのようにアクセスするか、具体的にプランを立てていただきます。2017年から2019年まで毎年実 施しました。



TFP実践の様子



TFP実施用「ファジウォーカーバッグ」制作(3年分)



「ファジウォーカー」認定バッジ制作(3年分)



# Project 11 (モビリティ・マネジメント施領

#### 情報のハブとしてのウェブサイト制作



#### プロジェクトのイメージ定着を図った動画制作



#### ファジアーノ岡山仕様の公共交通MAP制作









## 「ファジウォーカー」らしさのブランドを築くイメージ戦略

#### コンセプトブック制作で「ファジウォーカー」らしさを表現



























渋滞を緩和し、地元が盛り上がる ファジウォーカーが拓く新しい未来





# Project 11 (モビリティ・マネジメント施策

JR駅貼りポスター制作

## FAGIWALKER





#### JR中吊り広告制作





直接的なメッセージによるコミュニケーション戦略

路線バスとタイアップしたファジバス 案内パンフレット









JR駅貼りポスター制作







JR中吊り広告制作



ファジバスエントランスシート





## ファジウォーカーを楽しみませんか?

いつもと違う日常だからこそ出会えるモノやコトがあります。 ファジウォーカーはそんな楽しみ方が体験できるプロジェクトです。

・いつもと違う景色に気付く ・いつもよりも会話が弾む ・街の息遣いを感じることができる ・新しい風景やお店に出会える etc.

実際、選手たちから『試合会場に向かうバスから「ファジロード」 を歩くサポーターを見ると「今日も頑張らないと!」という気持ちになれる』 というコメントをいただいています。





○プロジェクト発起人

氏原 氐 J (圆山大学大学院 環境生命科学研究科) 高岡敦史(岡山大学大学院 教育学研究科)

d. E-mail:vasashii.access@gmail.com

この取組みは、2016年度から2019年度に届山大学と国土交通省中国地方整備局との包括的連携・協力に 関する協定書に基づき実施されました。

○お問い合わせ

(担当:氏原岳人=委員長)

人・地域・地球にやさしいアクセスのため ジアーノプロジェクト実行委員会







